

BRIDGE

Issue 021
The Intersection of Nihonbashi Hamacho

Section 01

浜町界隈でひとり時間を楽しむなら

Photo_Natsuko Miyagaji_Text_Mika Kakura

家事や仕事から離れてふっと一息つきたいとき。自分自身とじっくり向き合いたいとき。きっと誰にとっても大切なひとり時間。

今号では、おひとりプロデューサーとして活躍するまるさんをナビゲーターに招き、浜町でひとり時間を楽しむ日のおすすめルートをご紹介します。お馴染みの人気店から、知る人ぞ知る名店まで、あえてひとりで利用したいお店ばかりです。



パンとコーヒーをお供に隅田川テラスをお散歩

隅田川沿いに広がる「隅田川テラス」は、遊歩道が整備されていてお散歩にぴったりの場所。天気の良い日は食事をテイクアウトして、ベンチでひとり爽やかなモーニングを。「Single O Hamacho」のコーヒーと、「プーランジェリー・ジャンゴ」のパンがあれば、何気ない朝も特別な時間になります。どちらも隅田川テラスから徒歩5分以内とアクセスも良好。青空の下、清洲橋やスカイツリーなど景色を眺めながらの食事は、まさに至福の時間です。

プーランジェリー・ジャンゴ

まちで人気のプーランジェリー。見て食べて楽しめる、彩り豊かなパンが魅力。

Single O Hamacho

シドニー発のロースター。提供まで10秒のタップコーヒーが人気。

Information
中央区日本橋浜町3-19-4
8:30~18:00(休曜定休)
Instagram @b_django

Information
中央区日本橋浜町3-16-7 スプラウト日本橋浜町1F
平日 7:30~19:00 / 土日祝 8:00~19:00(不定休)
https://singleo.jp/hamacho/ Instagram @single_ojapan



Navigator

まる

プロフィール 44万人を超えるインスタマガジン「おひとりさま」を個人で運営。4年前から浜町に居を運び、HAMACHO HOTELには合計60泊以上宿泊。暮らすようにまちを楽しむことを大切にしており、浜町には馴染みの店も多数ある。「浜町は、来るたびに新しい出会いがあるまちです。下町らしい温かな空気がまち全体に流れているので、ひとりゆったりと寛げます。今回は私が何度も通っているお気に入りの場所をピックアップしました。」(まる) Instagram @ohtongram



Section 01
浜町界隈でひとり時間を楽しむなら

Section 02
気になるここへ行ってみたい『株式会社ギンビス』

Section 03
浜町エリアマネレポート Vol.12

Section 04
暮らしとドボク Vol.03

Section 05
新着情報

隅田川沿い、日本橋エリアの一角に位置する、日本橋浜町。下町風情が微かに残る趣深い街並みに、最近では暮らしを彩る新たなカルチャースポットが続々と生まれています。

「BRIDGE」は、そんな浜町の魅力や変化を、まちの中の人に、まちの外の人に、発信していく地域密着メディアです。

住民と住民を。ワーカーとワーカーを。伝統と新風を。この小冊子が繋ぎ合わせる“橋”となり、浜町にさらなるシーンとワクワクを誘います。

About BRIDGE



Supervised by 一般社団法人日本橋浜町エリアマネジメント
Edited by goodmornings Co.,Ltd
Design by Form inc.
Date of Issue 2022_11_30

Supported by
安田不動産 明徳産
建設技術研究所



アメリカンムード溢れるカフェでランチタイム

アメリカ出身のグラスさんとパートナーのミキさんが営む「August Moon Cafe」。ハイセンスながらほっと安心できる温かな雰囲気、ひとり利用に最適。「おすすめなのでぜひ」とミキさんが提供してくれたのは、季節によってメニューが変わるカレー。他にも、サンドイッチや焼き菓子など、魅力溢れるメニューが揃います。

音楽好きのグラスさんがこだわっているのがオーディオ。お客さんの好みやリクエストに合わせて、BGMを選ぶこともあるそう。空間と音楽を楽しみながら、ときに居合わせたお客さんと会話を弾ませる。ここには、ついつい長居したくなる心地良い時間が流れています。

August Moon Cafe

Information
中央区日本橋浜町2-54-5
火~金 9:00~23:00 / 土日 11:00~23:00(月曜定休)
https://www.augustmooncafehamacho.com/ Instagram @augustmooncafe



パリ気分を味わえる雑貨店でショッピング

清洲橋通りから一本入った場所にお店を構えるのは、パリに本店を構えるプロダクトブランド「パピエティグル」の東京店。広く開放された入口と、笑顔で出迎えてくれるスタッフの皆さん。素敵なものとの出会いを予感しながら足を踏み入れると、そこには色鮮やかな雑貨がずらりと並んでいます。お店ではブランドのオリジナル商品の他、パイヤーが選んだ国内外の雑貨を販売。定期的に開催されるポップアップでは、アクセサリーや時計など、雑貨以外の商品も並びます。ふらっと立ち寄れる気軽さがありながら、特別な時間を過ごすことができる。日常にときめきを与えてくれる場所です。

PAPIER TIGRE (パピエティグル)

Information
中央区日本橋浜町3-10-4
12:00~19:00(月曜・火曜定休 ※祝日の場合は営業)
https://papieretigre.jp/ Instagram @papieretigram_tokyo



雰囲気たっぷりのワインバーでここだけの食体験を

新大橋通りから一本入った場所にある「ヴィネリア・イル・パッサッジョ」は、あえてひとりで尋ねたい唯一無二のワインバー。常時300種類以上のナチュラルワインを取り揃えており、お客様の好みや食事に合わせて、シニアソムリエの資格を持つ店主が一杯ずつ丁寧に注いでくれます。ワインが注がれるのはグラスではなく、なんと土器。自然から採取された粘土を原料とした土器はナチュラルワインとの相性がよく、きめ細やかでまるやかな味わいになるのだそう。一口一口しっかりと味わう、ひとりだからこそその贅沢な時間。好きなもの、好きな味、好きにとことん向き合える。これぞひとり時間の醍醐味です。

Vineria IL Passaggio (ヴィネリア・イル・パッサッジョ)

Information
中央区日本橋浜町2-49-7
11:30~13:30 / 18:00~24:00(日曜定休)
Instagram @vineria_il_passaggio

まだまだあります！ リピート確実のおひとりスポット

まるさんが犬のお気に入りと話すあのホテルから、おしゃれなお店が増えていると話題の馬喰町エリアまで。ここでは、リピート確実のおひとりさま向けスポットをまとめてご紹介します。

Recomend Spot

Parlors

地元民のオアシス。老若男女問わず人が集うカフェ

2021年10月、馬喰横山にオープンしたカフェ「Parlors」。ニュージランド発のコーヒーロースター「Coffee Supreme」がプロデュースしていて、開放的で遊び心が詰まったポップな空間が魅力的です。これだけセンスに溢れているのに、老若男女問わず地元民のオアシスになっていて、いつ行っても心地よい風が流れています。

Information
PARLORS
中央区日本橋横山町5-13 MIDORI.so 1F
8:00~18:00(無休)
Instagram @parlors_tokyo



PARKLET Bakery

開放感溢れる店内で絶品モーニングを堪能

まちの小さな公園に隣接するカフェベカリー。外を望める大きな窓、遊具のようにカラフルなインテリア、遊び心に溢れた空間でまるで公園にいるかのような気分になります。カリフォルニアのベカリー文化を表現したというパンやお料理はどれも絶品。朝日に包まれながら、ケヤキの太木で造られた大きなテーブルで、ひとりゆったりとモーニングするのがおすすめです。

Information
PARKLET Bakery
中央区日本橋小舟町14-7 Soil Nihonbashi日本橋 1F
8:30~18:00(フール.O.17:30/無休)
Instagram @parkletbakery



mille

見て、食べて楽しめる。隠れ家ワインビストロ

東日本橋のビストロ。洗練された空間でいただく色鮮やかで美しいアミューズたちに、心躍ること間違いなし。どれも美味しくナチュラルワインも進みます。メインは1人分のポジションでも提供しているので、おひとりさまにぴったり。アラカルト主義なので、料理を自分好みに組み合わせ楽しんでください。

Information
mille
Instagram @mille_1000
中央区東日本橋2-8-1
18:00~24:00(L.O.23:00)
※ワインがメインのお店のため、ワインを飲まないお客様はお断りしております。※一人で営業しているため、混雑時には入店をお断りする場合がございます。来店前にお電話にて必ずご連絡いただきますようお願いいたします。



HAMACHO HOTEL

浜町のまち巡りの拠点に最適なホテル

“手しごと”と“緑”を感じられるホテル「HAMACHO HOTEL」。浜町の魅力を見事に体現しているホテルで、まち巡りの拠点にもってこいです！お部屋は、ひとりにぴったりなコンパクトなタイプが多く、なかでも、2面の窓から植栽がいっぱいに広がる「CORNER DOUBLE ROOM」がおすすめ。

Information
HAMACHO HOTEL
中央区日本橋浜町3-20-2
https://hamachohotel.jp/
Instagram @hamacho_hotel_tokyo



Nacasa & Partners

繋がる、いいまち、いい仲間

今年9月にオープン5周年を迎えた「パピエ ティグル東京店」。「パリのおしゃれな文房具店が浜町にやってきた！」と注目を集めたあの日から5年。素敵なものとの出会いを求め、お店には今日もたくさんの人が訪れます。今回の尋ね人は、同店でブランドディレクターを務める中山 千明さん。伺ったのは、『たべっ子どうぶつ』でおなじみの(株)ギンビス。可愛いキャラクターたちが見守る中、ブランドのために奮闘するお二人の対談がはじまりました。



パピエ ティグル ブランドディレクター

中山 千明さん

福岡県出身。大学生時代から雑貨店を営み、2017年パピエ ティグル東京店のオープンと同時に上京。マネージャーとして、店舗運営に従事してきた。現在はブランドディレクターとして、他ブランドとのコラボ企画やポップアップのプロデュース、店舗で販売する商品のバイイングを担当。PR業務も兼任する。

株式会社ギンビス 営業本部 広報担当

吉村 萌子さん

埼玉県出身。大学卒業後、飲食業界に就職。様々な業務に携わる中で発信していく面白さに気づき、広報の仕事に興味を持つ。「せっかくなら好きなものを発信したい」と思い、小さい頃からよく食べていた『たべっ子どうぶつ』の販売元であるギンビスに転職。広報担当として、メディア対応等の業務に従事。

—— 中山さんはギンビスさんのどんなところが気になっていたんでしょうか？



中山 5年前に福岡から上京してきたとき、「駅から降りて道に迷いそうになったらギンビスを目印においで!」と言われて、「あの『たべっ子どうぶつ』のギンビスがあるまちなんだ!」と嬉しく思ったことを覚えてます。最近では、他のまちを歩いていても『たべっ子どうぶつ』のキャラクターを目にする機会が増えて、お菓子だけでなくコラボカフェなど幅広く活動されていますよね。

吉村 ご興味を持っていただけで嬉しいです。ありがたいことに、『たべっ子どうぶつ』のキャラクターとコラボしたいと言ってくれる企業様は多数いらっしゃいます。当社はいつ食べても「そうそう、この味!」と満足していただけるよう、味や品質、そしてパッケージを変えずに長年商品を販売していますが、その中でどうブランドを強化していくかが課題でした。そこで思いついたのが、可愛いと言っていることが多いキャラクターたちを活かそうというアイデア。他企業様との取り組みは、2018年頃から行っています。

—— 様々な企業からコラボのお声がけがあるそうですが、どういった基準でお相手を選ばれていますか？

吉村 当社には、「国際性」「独自性」「教育性」という3つの企業方針があって、その方針に通じる事業をされている企業様と一緒させていただいています。あとは、コラボから生まれるアイテムが、親と子を繋ぐコミュニケーションツールとなるか。もちろん親子の関係に限らず、友人や同僚など、そのアイテムをきっかけに相手との関係が深まるようなものであって欲しいです。

中山 パピエ ティグルもたくさんの企業やブランドとコラボさせていただいていますが、ブランドのキーコンセプトである「クリエーション」と「イノベーション」の考えは大切にしています。私たちは何よりデザインを売りにしているので、コラボから生まれるアイテムもデザイン性があるかは重要で。あと、これはクリエーションの考えにも通じるのですが、これから新しいことをやっている、生み出しているこうと考えている方と一緒にさせていただくことが多いです。

吉村 パピエ ティグルさんは、デザイン性はもちろん、機能性も高い商品が多い印象です。

中山 ありがとうございます。そう思ってくださいの方がいいのかな、実際にレビューも多いです。思えば、一緒にさせていただくのも優れた技術力を持つメーカーさんばかり。パピエ ティグルのロゴが虎をモチーフにしていることもあり、今年は虎撃がりで「タイガー魔法瓶」とコラボさせていただいたのですが、これが今までにないほどの人気で、販売開始日にはオープン前から行列ができていました。

吉村 皆さん、「いち早く持ちたい!」という気持ちなんです。ファンのかを掴む中山さんのプロデュース力、素晴らしいです!

—— 地域とのつながりを感じることはありますか？

中山 常連のお客様はご近所の方がほとんど。2017年のオープン時から足を運んでくださっている方も多く、5年間続けられているのは皆さんのおかげだなと思います。下は幼稚園生から、上は70代の先輩まで、お客様の年齢層が幅広いのも浜町ならではの。5年前は幼稚園生だった子が今では小学生になっていて、「元気〜?」と友達のように声をかけてくれることもあります。まちの皆さんとともに、お店も、そして私も成長させてもらっていますね。



吉村 私たちは直接商品を販売することはないのでなかなか地元のお客様と交流する機会はないのですが、10月にあやめ公園で開催された「Hamacho Dog Fest」では、塗り絵ブースの担当とお菓子の協賛をさせていただきました。お菓子をもらって喜ぶ子どもたちの顔を見ると、こちらまで嬉しい気持ちになるんです。



中山 ギンビスさんのお菓子は、美味しくて見た目も可愛くて、人を笑顔にする要素がたっぷり。私たちが来年少以降、パリの本店チームを呼んで地域の方が参加できるようなイベントを開催したいと思っています。お店の大きなガラス戸を使ってライブペイントをしたり、食事やお酒を振る舞うイベントも楽しそう。もう、やりたいアイデアがたくさんあって(笑)

吉村 想像するだけでワクワクしますね!開催する際には、私もぜひ遊びに行きたいです。

中山 ぜひ!今日はこんなに可愛い空間でお話できて嬉しかったです。ありがとうございます!



パピエ ティグル

中央区日本橋浜町 3-10-4
https://papiertigre.jp/



株式会社ギンビス

中央区日本橋浜町 3-23-3
https://www.ginbis.co.jp/

(一社)日本橋浜町エリアマネジメントとは？

日本橋浜町界隈をより魅力的なまちにしようと2020年4月に発足。地元の方と連携し、まちの交流促進・プロモーション・環境整備の活動を行なっています。ここでは活動の一部をご紹介します!



9/18 Hamacho Autumn Session

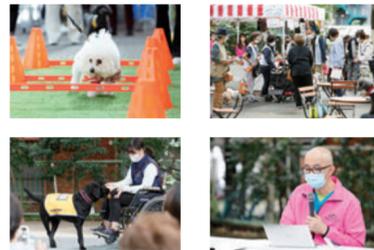


Hama Houseを会場に開催。富士屋本店によるワイン販売や、Single O Hamachoによるコーヒー販売など、スペシャルなコラボが実現。フローリストkiさんによるミニフラワーブーケ作りのワークショップは今年も大人気でした!

10/8 Hamacho Dog Fest



今年で3度目の開催。毎年好評のセミナープログラムではフーレップ動物病院をはじめ、日本補助犬協会、動物と暮らしやすいまちづくり会、そして久松警察署による講演を実施。その他にも、(株)ギンビスによる塗り絵ワークショップや、浜町を拠点にわんちゃん洋服を販売する「犬服雑貨」の出張販売など、たくさんの地域の皆さんにご協力いただきました。当日は、わんちゃん連れを中心に約300名が来場。「来年もやってほしい」と温かな声が寄せられました。



道路のプロが語る「道路とまちの関係」

「浜町の道路には二面性があるんです」鋭い眼光で道路をじっと見つめながら、そう話す大塚康司さん。大塚さんは(株)建設技術研究所の交通システム部に20年以上所属する、いわば道のプロ。大塚さんいわく、浜町にはキリッとした表情の道路もあれば、穏やかな表情をしている道路も存在するのだそう。道路に表情って…、つまりどういうことでしょうか?早速、大塚さんに語っていただきます。

道路とまちの関係を探る3つのポイント

POINT 01 大通り=安心・安全なわけではない?

POINT 02 路地裏には思いやりの空気が流れている

POINT 03 大通り、路地裏、どちらもあつての浜町

「浜町の道路を歩いていると『大通りと路地裏では表情が全く違うなあ』と思います。『同じ道路でもこうも雰囲気は異なるのか』と。それは道路だけでなく歩いている人の表情も同様で、大通りはキリッとした表情の人が、路地裏はのんびりと穏やかな表情の人が多いです。これは、大通りは車優先、路地裏は人優先という考えが、無意識下に人の中にあるからかもしれません。大通りは歩道と車道がくっきり分けられているけれど、ビュンビュンと自転車や車が通る中では、歩行者はどうしても気が張ってしまいます。一方で路地裏は歩道と車道に境界はないですが、人、自転車、車が譲り合いながら通行していて、そこには思いやりという温かな空気が流れている。心なしか流れる時間もゆったりとしている気がして、人々の生活の風景を見ながら、その道を通るのがすごく好きなんです。もちろん交通のことを考えると、大通りの存在はなくてはならないもの。人が暮らし、働くこのまちには、キリッとした道路と穏やかな道路、この両方が必要なのだと思います。」



お気に入りの道路①「人形町今半前の路地裏」
人々の生活の風景が見える道路、駅から会社へ向かう際の定番コース



お気に入りの道路②「清洲橋通りから隅田川方面に一本入った路地裏」
時間の流れがゆったりしていて、疲れた日にはここを通りたくなります(笑)

お話を伺ったのはこの人



東京本社 交通システム部 大塚康司さん

2001年入社後、道路・交通部(現在の交通システム部)に所属。以降、今まで道路や交通の計画を専門としており、渋滞や交通事故の対策検討、自転車の活用推進計画や自転車専用レーンの設計、自動運転や次世代モビリティの計画など道路全般の業務に携わる。趣味は自転車で、最近折り畳み自転車を購入。

「暮らしとドボク」とは?

浜町3丁目にオフィスを構える(株)建設技術研究所の社員、通称りんぎんさんをお迎えし、浜町での暮らしに役立つであろう暮らしとドボクにまつわる知識を、建設コンサルタントのマニアックな視点を通してお届けする連載です。毎号、異なるゲストをお迎えしてお届けします。

クリスマスアフタヌーンティー

期間:12月1日(木)~12月25日(日)

提供時間:11:00~17:00

クリスマスを祝う、愛らしいブードルサンタがお出迎え!クリスマスードを高める多彩な味わいで優雅なティータイムをお楽しみください。
料金:¥6,050(税込・サービス料込み)
※写真は2名様分

ロイヤルパークホテル1階 ロビーラウンジフォンテーン
中央区日本橋横町2-1-1
☎03-5641-3600
(レストラン予約専用ダイヤル 9:00~19:00)

久松警察署からのお知らせ

警察では、本年も年末年始警戒を実施いたします。毎年、町会などでも、パトロールを強化していただいておりますが、年末年始で慌ただしくなる中、お互い声を掛け合うなど、皆さんの絆の力をもって犯罪・事故が起きないよう目指していきます。皆さんのご協力をお願いいたします。

久松警察署生活安全課防犯係
中央区日本橋久松町 8-1
☎03-3661-0110

BRIDGEのお問合せ先は、HAMACHO.JP WEB サイトまで。
その他、浜町をもっと知ってもっと楽しめるコンテンツも盛りだくさん。



明治座創業150周年記念
荒牧慶彦 俳優デビュー10周年記念公演
殺陣まつり~和風三国志~

12月15日(木)18:00
12月16日(金)14:00/18:00
12月17日(土)13:00/17:00
12月18日(日)13:00/17:00

殺陣あり!歌あり!歌舞あり!! 荒牧慶彦俳優生活 10周年の集大成で贈る、豪華絢爛和風三国志!!!

【出演】
趙雲：荒牧慶彦
関羽：若沢ユウキ
張飛：田中涼星
お披露目：司波光星、田中朝陽
劉備(日替わりゲスト)※出演公演順
12月15日(木)18:00 鈴木拡樹
12月16日(金)14:00 橋本祥平 /18:00 松田凌
12月17日(土)13:00 水江建太 /17:00 植田圭輔
12月18日(日)13:00 梅津瑞樹 /17:00 和田雅成



10周年特別特典チケット(グッズ付、10列目以内保証)16,000円
※荒牧慶彦 OFFICIAL SITE 先行のみ販売
S席(1階席・2階席)9,500円
A席(3階席)5,000円
※未就学児入場不可

明治座
中央区日本橋浜町2-31-1
☎03-3666-6666 (明治座チケットセンター)
※営業時間 10:00~17:00
https://www.meijiza.co.jp/

※各種イベントは新型コロナウイルスの影響により内容変更する場合があります。
詳細は各公式サイトをご確認ください。